

株式会社ダイドーリミテッド 第86回 定時株主総会



平成21年6月26日

DAÏDON
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

株式会社ダイドーリミテッド

株式会社ダイドーリミテッド 第86回 定時株主総会



平成21年6月26日

DAÏDON
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

株式会社ダイドーリミテッド



当連結会計年度の事業環境

日本経済

- 国際的な金融市場の混乱
- 株式・為替市場の大幅な変動
- 原材料価格の高騰

企業収益の急激な
落ち込み

+

深刻な景気後退

当連結会計年度の事業環境

繊維・衣料業界

- 景況感・雇用情勢の悪化

- 所得の伸び悩み 等



消費マインドの減退

**百貨店
衣料品販売が
通期にわたり
低迷**



当連結会計年度の ダイドーグループの主な取り組み

招集ご通知
→ P3

高品質・高収益・低コストの実現に向けて

中国

- 生産会社群の整備
- 主力製造ラインの移設
- 衣料品販売会社の拡充

日本

- 重複業務を持つ子会社の統合（更なる効率化）
- 不採算店舗の撤退
- チャネル特性に合った販売方法と商品供給

当連結会計年度の ダイドーグループの主な取り組み

招集ご通知

→ P3

これらの取り組みにより...

注力
テーマ

- 連結業績中心の分社経営体制の強化
- グループ総合力の向上

しかし...

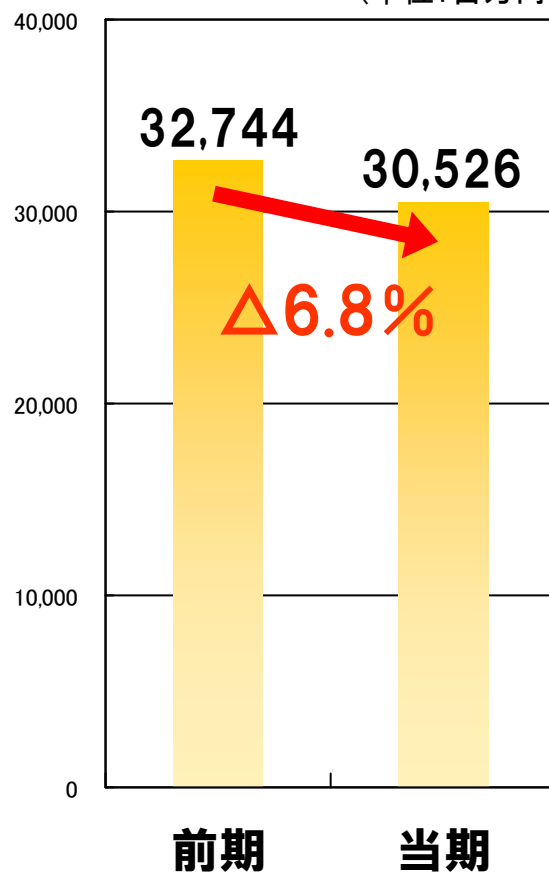
業績面では、主力部門の収益の悪化が大きく影響

連結業績

招集ご通知
→ P3

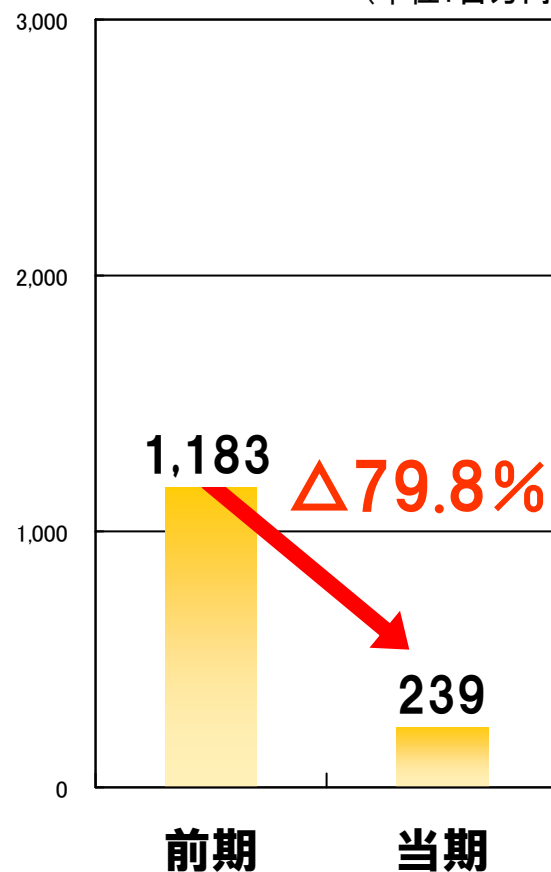
売上高

(単位:百万円)



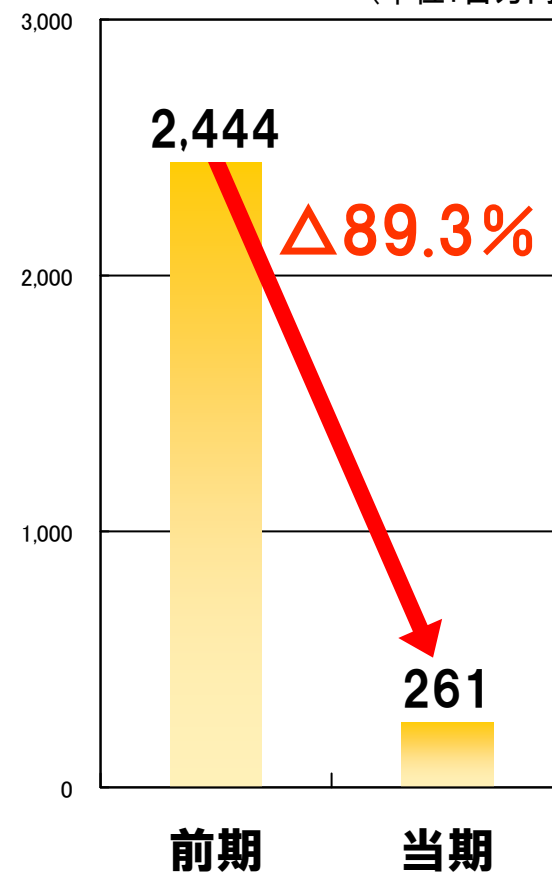
営業利益

(単位:百万円)



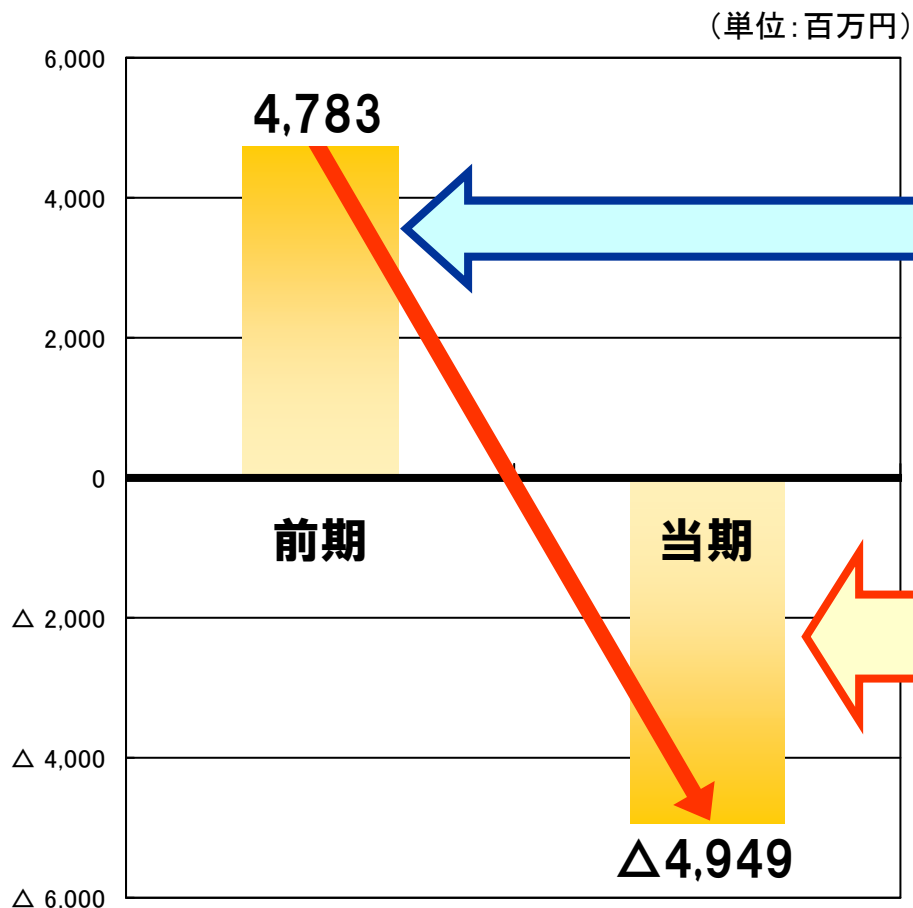
経常利益

(単位:百万円)



連結業績

■ 前期 ■ 当期



【前期】

投資有価証券売却益
等の特別利益
6,666百万円を計上

【当期】

投資有価証券評価損
等の特別損失
6,760百万円を計上

各事業の概況（連結）

招集ご通知

→ P4～5

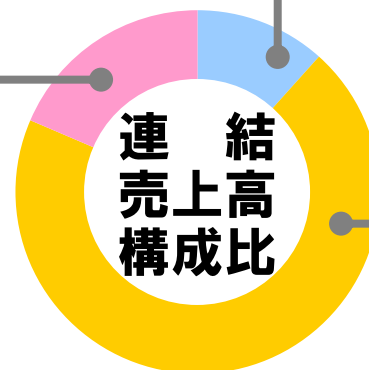


衣料原料事業

3,248百万円
(前期比 $\Delta 17.6\%$)

衣料製品事業

22,139百万円
(前期比 $\Delta 5.0\%$)



不動産賃貸等事業

5,813百万円
(前期比 $\Delta 6.2\%$)



ダイナシティ



*写真は、ニューヨーカー 2009春夏コレクションより

個別業績

個別の事業：

神奈川県小田原市における郊外型商業施設の
賃貸運営が主体

売上高

5,124百万円
($\Delta 3.2\%$)

経常利益

1,627百万円
($\Delta 34.1\%$)

当期純損失

3,431百万円
(前期は当期純利益
4,884百万円)

● 特別利益 527百万円

● 特別損失 6,716百万円

その他の現況

招集ご通知

→ P6～27

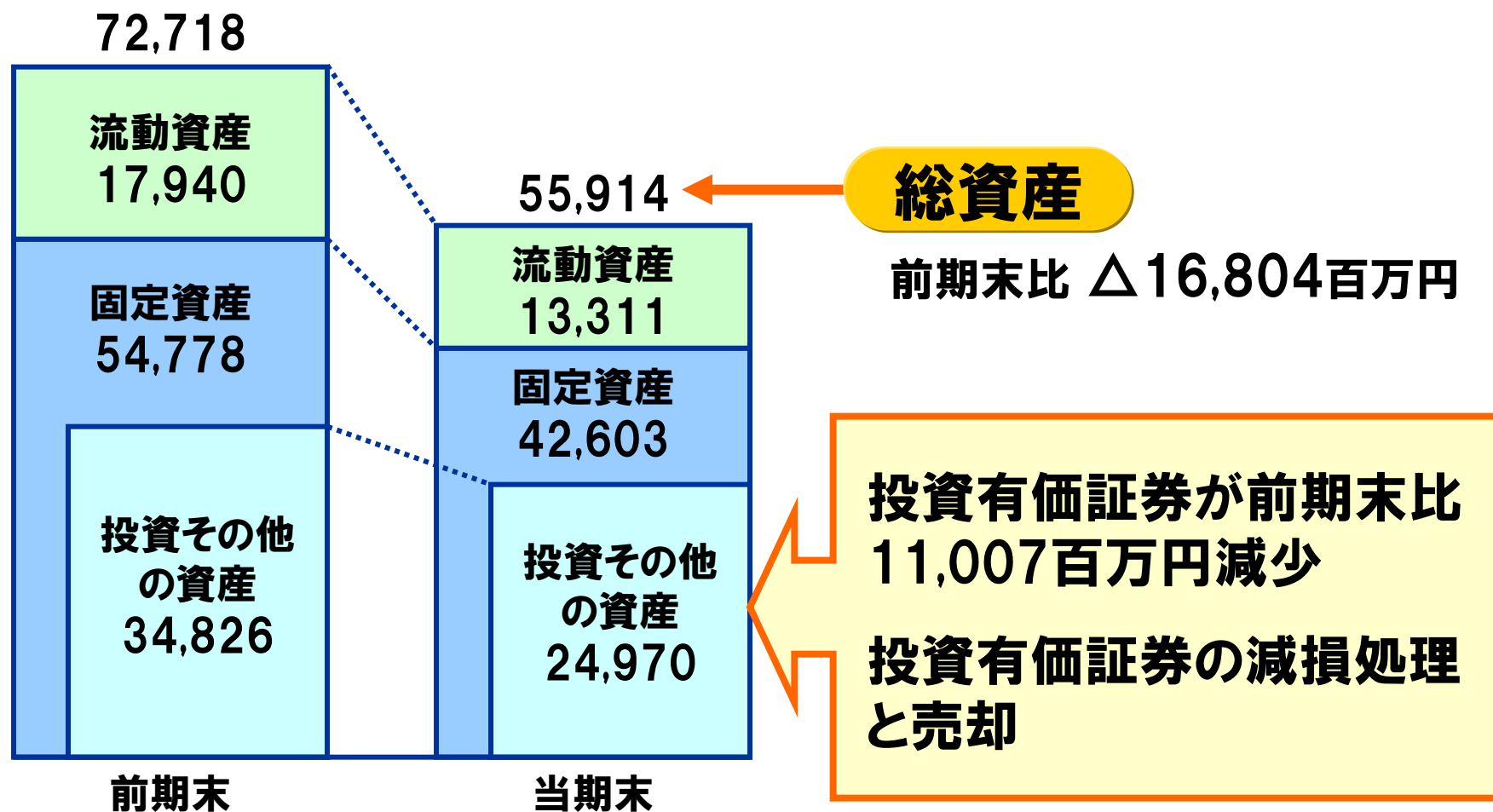
- 直前3事業年度の財産及び損益の状況 P6
- 重要な子会社等の状況 P7
- 主要な事業内容 P11
- 主要な営業所及び工場 P11
- 使用人の状況 P12
- 主要な借入先の状況 P12
- 株式の状況 P13
- 新株予約権等の状況 P13－18
- 会社役員の状況 P19－22
- 会計監査人の状況 P23－24

- 業務の適正を確保するための体制 P25－27



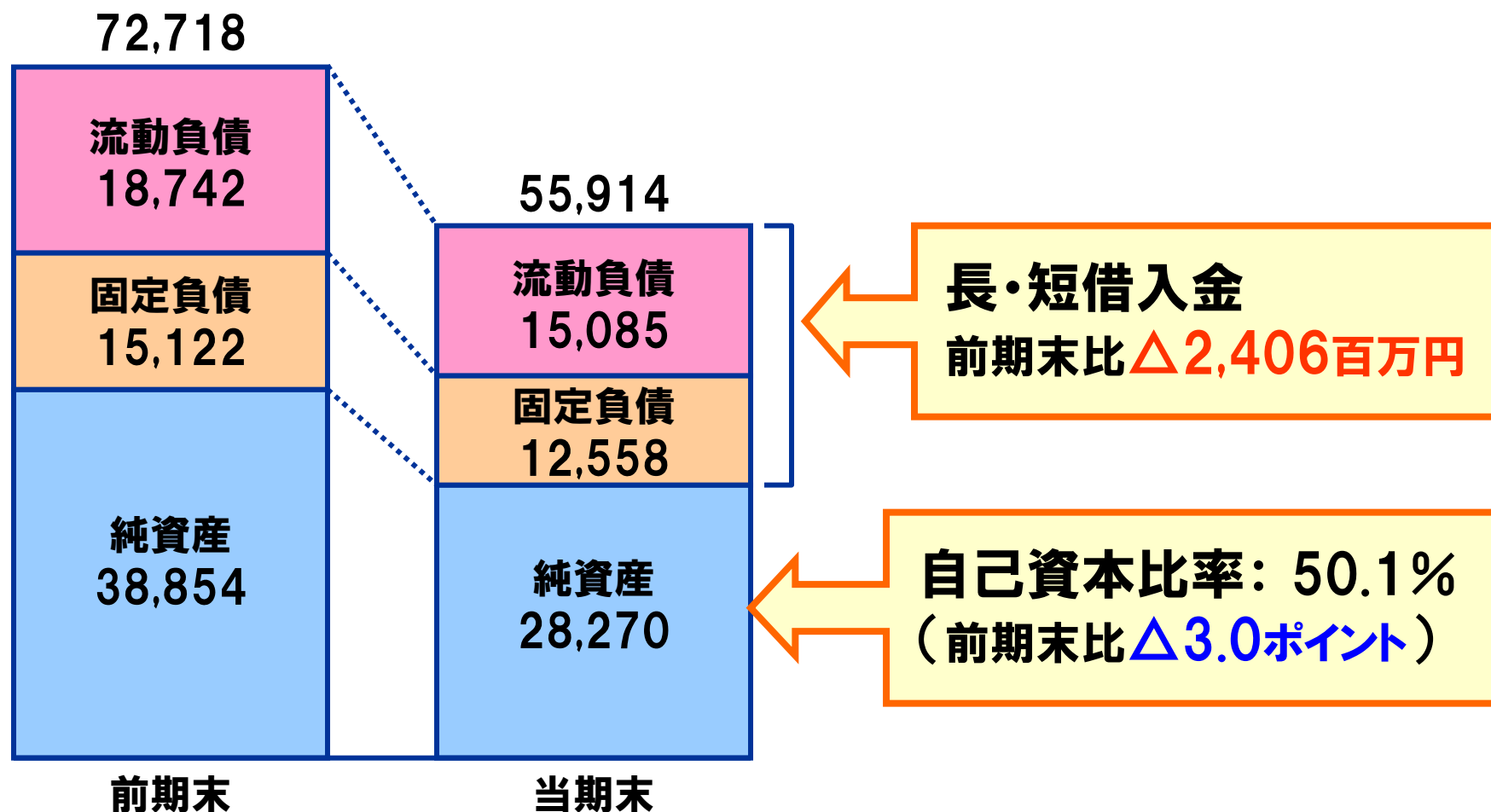
連結貸借対照表【資産の部】

(単位:百万円)



連結貸借対照表【負債・純資産の部】

(単位:百万円)



その他の連結財務諸表

招集ご通知

→ P29～37

連結損益計算書

招集ご通知
P29

連結株主資本等変動計算書

招集ご通知
P30・31

連結注記表

招集ご通知
P32～37

個別財務諸表

招集ご通知

→ P38～47

貸借対照表

招集ご通知
P38

損益計算書

招集ご通知
P39

株主資本等変動計算書

招集ご通知
P40・41

個別注記表

招集ご通知
P42～47

ダイドーグループの対処すべき課題

招集ご通知

→ P8～10

事業環境

世界的な金融危機を背景とした景気後退局面

厳しい経営環境の中で

ダイドーグループの今後の経営方針

『お客様第一』『品質本位』の基本理念のもと、
製造から販売まで完結できる総合力を活かして

利益体質を構築

ダイドーグループの対処すべき課題

招集ご通知

→ P8～10

具体的な施策

1

「業務改革」の推進

「業務改革推進室」設置

- 業務改革
- 情報システム開発・構築

業務の省力化・効率化
の実現

ダイドーグループの対処すべき課題

招集ご通知

→ P8~10

具体的な施策

2

「オーダーメイド」「パターンメイド」事業 の強化と拡大

国内テキスタイル事業

- フルハンドメイドオーダー事業
(他社にない新たなビジネス
モデル)

ニューヨーカーショップ

- 全店舗での「パターンメイド」
販売を目指したシステム構築
- 既存店と連携した「オンライン
ショップ」の開設(本年秋冬～)

中国での販売事業

- オーダーメイドの受注体制構築
によるメンズ販売の強化

ダイドーグループの対処すべき課題

招集ご通知

→ P8~10

具体的な施策

3

中国販売事業の拡大

【前期末】
32店舗

【当期末】
42店舗体制

収益の柱への育成に向け
新規店舗の拡充を推進



NEW YORKER SHOP IN P.R. CHINA

第86期は、42店舗体制
で営業黒字を確保

新規店舗拡充を更に推進

北京市内

燕沙 lufthansa	● ● ●
金源	●
新光天地	●
LOTTE 銀泰樂天	●
双安	● ●

- MEN'S WEAR
- LADIES' WEAR
- ORDER

北京

長春

瀋陽

大連

天津

太原

石家荘

濟南

青島

鄭州

西安

常州

蘇州

南京

上海

杭州

武漢

長沙

重慶

成都

昆明

上海市内

淮海路	● ● ●
梅龍鎮伊勢丹	● ● ●
華亭伊勢丹	●
三越	● ●
久光	● ●

ダイドーグループの対処すべき課題

招集ご通知

→ P8～10

具体的な施策

4

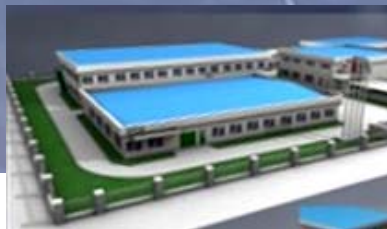
中国工場群の生産効率アップと体制強化 新規事業への取り組み

- 上海の主力縫製ラインを馬鞍山工場へ移設（→コストの低減と効率化）
- 婦人服部門の既存生産ライン増設と新規ライン設置（→生産体制の強化）
- イタリアンテイストの新規ニット事業の立上げ

上海の主力縫製ラインを馬鞍山工場へ移設 (→コストの低減と効率化)



婦人服部門の既存生産ライン増設と新規ライン設置 (→生産体制の強化)



イタリアンテイストの 新規ニット事業の立上げ



ダイドーグループの対処すべき課題

招集ご通知

→ P8～10

具体的な施策

5

不動産賃貸等事業の効率化

- 各部門に分散していた不動産賃貸事業を集約し一元管理

ダイドーグループの対処すべき課題

招集ご通知

→ P8～10

具体的な施策

- ① 「業務改革」の推進
- ② 「オーダーメイド」「パターンメイド」事業の強化と拡大
- ③ 中国販売事業の拡大
- ④ 中国工場群の生産効率アップと体制強化、新規事業への取り組み
- ⑤ 不動産賃貸等事業の効率化

ダイドーグループの対処すべき課題

招集ご通知

→ P8~10

新たな事業を中国から、アジア・欧米へ

- 中国・馬鞍山工場 → 欧米からのOEM生産
- 中国工場の「2週間対応の独自システム」
→ オーダービジネスの世界展開
- 中国のニット工場 → 新規ニット事業

得意な領域での付加価値の拡大

NEW YORKER

 Brooks Brothers

現在の市場に適応する企業に進化・変化

ダイドーグループの対処すべき課題

招集ご通知

→ P8～10

CSR（企業の社会的責任）

コンプライアンス（法令遵守）

コーポレート・ガバナンスの充実



金融機関とのシンジケートローン契約（平成17年5月18日締結）

当期において、財務制限条項の一部に抵触

財務制限条項	各年度の決算期及び中間期における連結の貸借対照表における資本の部の金額を前年同期比75%以上に維持すること。
抵触内容	前期末:388億54百万円 → 当期末:282億70百万円 (前期末の72.7%)

主幹事会社(みずほコーポレート銀行)より、将来に対する資金予定には問題がないとの同意（平成21年6月）

株式会社ダイドーリミテッド 第86回 定時株主総会



平成21年6月26日

DAÏDON
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

株式会社ダイドーリミテッド